

乗務員教育記録

実施年月日 _____ 年 ____ 月 ____ 日 ()

検 印	指導責任者	運行管理者

時 間 _____ 時 ____ 分～ _____ 時 ____ 分

場 所 _____

実 施 者 _____

営 業 所 名 _____

指 導 教 育 の 内 容	<p>8 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法</p> <p>強風、豪雪等の悪天候が運転に与える影響、右左折時における内輪差、直前、後方及び左側方の視界の制約並びにジャックナイフ現象（制動装置を操作したときに牽引自動車と被牽引自動車が連結部分で折れ曲がり、安定性を失う現象をいう。）等の事業用自動車の運転に関して生ずる様々な危険について、危険予知訓練の手法等を用いて理解させるとともに、危険を予測し、回避するための自らへの注意喚起の手法として、指差呼称及び安全呼称を行う習慣を体得させる。また、事故発生時、災害発生時その他の緊急時における対応方法を理解させるため、次の項目に沿って指導。（別添資料を活用し指導）</p> <p>①危険予測運転の必要性 ④指差呼称及び安全呼称 ②危険予測のポイント ⑤緊急時における適切な対応 ③危険予知訓練</p>		
	乗 務 員 確 認 欄	氏 名	氏 名

※当日不在の場合は、帰庫後関係資料配布のうえ、説明し捺印（又はサイン）させる。